

最初のご相談は無料。第 1 案作成費用は住宅 5 万円、その他 1 0 万円

その後進行する場合はその 5 万円、1 0 万円は設計監理料に充填します

設計監理料の算出およびお支払い時期は以下の通りです（2010 年前期現在）

1．目標工事費の算出

- ・ 目標工事費 = 希望床面積×構造別坪単価（以下の表）+ 屋外工事（外構、本管引込等）

木造：55 万円/坪、 S 造：70 万円/坪、 RC 造：80 万円/坪

またはご希望のご予算を目標工事費とします

2．暫定設計監理料の算出

- ・ 暫定設計監理料 = 目標工事費×料率（以下の表）

工事費 構造	～ 5000 万円	5000 万円～ 2 億円	2 億円～
木造	12%～ 10%	10%～ 8%	8%～
S 造、RC 造、 木造 3 階	13%	13%～ 10%	10%～
リフォーム	15%	15%～ 13%	13%～

3．お支払い時期

- ・ 基本構想完了時：暫定設計監理料の 10%
- ・ 基本設計完了時：暫定設計監理料の 20%
- ・ 詳細設計完了時：暫定設計監理料の 50%
- ・ 着工時：暫定設計監理料の 10%
- ・ 完了時：暫定設計監理料の 10% ± 最終実工事費による精算設計監理料

4．設計監理契約

- ・ 基本構想完了時までに行うことを基本とします
- ・ どの時点でもそれまでの業務の精算を行うことにより、途中での契約解除が可能です
ex. 基本設計までとし、詳細設計以後は、別の設計者や工務店に依頼する等

5. その他

- ・消費税、確認申請・中間検査・完了検査納付金等の実費は別途です

6. ローコストを目指して

- ・一見、工事費を多くした方が設計監理料が増えるので、ローコストになるよう努力しないのではないかとわれがちですが、建築主に対して信義を尽くすことこそ建築家の最大の義務であり、徹底して無理や無駄を省いた適切な設計と、複数社に図面を渡して行う競争合見積りの実施により、究極のローコストの実現をめざすことこそ建築家の職能と考えています。全幅の信頼をお寄せ下さい。プライドに掛けて信頼にお応えいたします。